

魅せます！ 春日井 広報大使

春日井の魅力を市内外に発信する春日井広報大使。4月1日に新たに「ハギトモ」ことシドニーオリンピック競泳日本代表・萩原智子さんが就任しました。今回は、ハギトモさんの魅力を伝えます。



シドニーオリンピック競泳日本代表

萩原智子

Hagiwara Tomoko

●プロフィール

2000年シドニーオリンピック200m背泳ぎで4位、200m個人メドレーで8位に入賞。「ハギトモ」の愛称で親しまれ、現在はメディア出演や講演活動を行う一方、日本水泳連盟の理事や2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会アシリート委員も務める。春日井市では、平成28年より「萩原智子杯水泳競技大会 in 春日井」を開催。

私を育ててくれた「水泳」や「水」を通して、春日井をPRしていきたい

子どもたちの「夢をつなぐ場所」をつくる

春日井市との縁は、平成26年に市制70周年記念事業で水泳教室の講師をしたのが始まりです。昨年からは「萩原智子杯水泳競技大会 in 春日井」を開催し、多くの子どもたちが参加してくれています。同じ大会を地元の山梨県や福島県でも開催していますが、その中でも、特に春日井の子どもたちは積極的に話し掛けてきてくれてうれしいです。この大会をきっかけに、子どもたちが全国や世界に目を向けてほしいですし、この大会だけでなく、子どもたちの「夢をつなぐ場所」をつかっていきたいと思っています。



春日井は笑顔があふれるまち

水泳教室や講演会などで全国各地を回っていますが、春日井ほどみんなが笑顔で迎えてくれる場所はありません。大会や水泳教室に来てくれる子どもたちはもちろん、保護者の皆さんもすごく明るくて、来るたびに元気をもらっています。

また、屋内に長水路(50m プール)があるサンフロッグ春日井は、全国でもトップクラスの水泳施設だと思います。春日井から、全国や世界で戦える選手がどんどん出てくる可能性を感じます。選手たちには、今の環境を当たり前と思わず、練習に励んでほしいです。

そして、水泳は幅広い年代が楽しめるスポーツです。多くの人に水泳を通して、楽しみながら健康づくりをしてほしいと思います。

みんなで一緒に春日井をPR

今回、春日井広報大使就任のお話をいただけたことはとても名誉なことです。私は、市民の皆さん一人一人が広報大使だと思っています。今回、私は皆さんの仲間入りをさせていただいたという思いでいます。私ができることは限られていますが、私を育ててくれた「水泳」や「水」を通して、春日井の魅力を少しでも多くの人たちにPRしていきたいと思っています。

